

ー健全化から強化へー

徳島市行財政力強化プラン2014を策定しました！

徳島市では、本市を取り巻く環境変化に迅速かつ的確に対応するために、引き続き行財政基盤の強化に取り組むとともに、職員力や組織力等の様々な「力」を強化しながら、さらなる行政運営機能の強化に取り組み、本市の「行財政力」の強化を推進していきます。

◆健全化計画から強化プランへ

分権型社会に向け、自らの判断と責任において処理する行政運営^{*}への転換

徳島市行財政力強化プラン2014

(平成26年度～平成29年度)

行政運営機能の強化・行財政基盤の強化

※強化プランでは、このような行政運営を、「経営型行政運営」と表現しています。

本市を取り巻く環境変化

- ・徳島東部地域の将来を見据えた拠点都市の創造
- ・南海トラフ巨大地震に備えた防災・減災対策の推進
- ・さらなる地方分権の進展
- ・人口減少や少子高齢化の進行 等

への迅速かつ的確な対応が必要

第2期行財政健全化計画

(平成22年度～平成25年度)

「心おどる水都・とくしま」実現のための行財政基盤の強化

- 58億円の基金残高確保（平成24年度決算）
- 72人の職員数削減（目標数を2人上回る）
- 休日窓口の開設等、目に見える形での市民サービスの向上

第1期行財政健全化計画

(平成18年度～平成21年度)

財政再建準用団体への転落の回避

- 191億円の財源確保（計画額を39億円上回る）
- 259人の職員数削減（目標数を8人上回る）
- 新窓口設置等による市民サービスの向上

徳島市

平成26年6月



徳島市イメージアップ
キャラクター「トクシィ」

◆強化プランの体系図

目的 多様な政策課題を効果的・効率的に処理できる
経営型行政運営への転換

基本的な方針

1 徳島東部地域をリードする拠点都市の創造 ・都市機能の強化に向けた体制の構築
・周辺市町村との連携による都市基盤の充実

2 加速する地方分権に向けた行政運営システムの構築 ・組織マネジメント機能の強化
・政策実現に向けた職員力の向上

3 市民とのパートナーシップのさらなる推進 ・満足と安心と信頼の市民サービスの提供
・市民と行政との役割の再構築

4 柔軟に対応できる行財政基盤の確立 ・簡素で効率的な市役所づくりのさらなる推進
・環境変化に順応できる安定的な財政運営の実現

重点取組 「行政運営機能の強化」「行財政基盤の強化」

○安定的な財政運営

取組みの方針

- 中長期的な視点を取り入れた財政運営
- 過度に基金に頼らない財政構造の構築 等

○職員配置の適正化

基本的な考え方

- スクラップアンドビルドを基本とした職員の再配置
- 行政責任の確保を前提としたアウトソーシング等の機会の拡大 等

○取組項目

基本的な方針を踏まえた38の取組み

◆基本的な方針を踏まえた38の取組項目

○都市機能の強化に向けた体制の構築

- ① 新拠点都市の創造推進
- ② 産業振興の推進
- ③ 情報発信力の強化
- ④ 国際化の推進
- ⑤ 危機管理力の強化

○周辺市町村との連携による都市基盤の充実

- ⑥ 徳島東部圏域におけるマネジメント能力の強化
- ⑦ 観光連携による都市の魅力向上
- ⑧ ごみの広域処理体制の検討・推進

○組織マネジメント機能の強化

- ⑨ 組織力の強化
- ⑩ 政策形成力・シンクタンク機能の強化
- ⑪ 情報システムの最適化
- ⑫ 監査機能の充実

○政策実現に向けた職員力の向上

- ⑬ 職員力の強化
- ⑭ 活力ある職場風土の醸成

○満足と安心と信頼の市民サービスの提供

- ⑮ 市民本位のサービス提供
- ⑯ 社会保障制度改革の推進
- ⑰ 子どもが健やかに成長するための就学前施設・小中学校の整備
- ⑱ 社会保障・税番号制度への適切な対応
- ⑲ 広報広聴力の強化
- ⑳ 情報公開制度・個人情報保護制度の適正な運用

○市民と行政との役割の再構築

- ㉑ 市民の市政参加への機会拡大
- ㉒ NPO等との協働の活性化
- ㉓ 協働推進のための人材育成
- ㉔ 地域防災力の強化
- ㉕ 地域と連携した教育力の強化

○簡素で効率的な市役所づくりのさらなる推進

- ㉖ 職員配置の適正化
- ㉗ 外部委託（アウトソーシング）の推進
- ㉘ 職員給料・諸手当の見直し

○環境変化に順応できる安定的な財政運営の実現

- ㉙ 市税の課税客体把握の徹底
- ㉚ 市税徴収率等の向上と債権回収の強化
- ㉛ 行政サービス水準の適正化
- ㉜ 公有財産の計画的な維持管理
- ㉝ 未利用財産の積極的な処分・活用
- ㉞ 多様な財源確保による財政力の強化
- ㉟ 事務事業の見直しと効果的な予算編成の推進
- ㊱ 生活扶助の適正実施
- ㊲ 経常的な経費の見直し
- ㊳ 特別会計・企業会計の経営力の強化



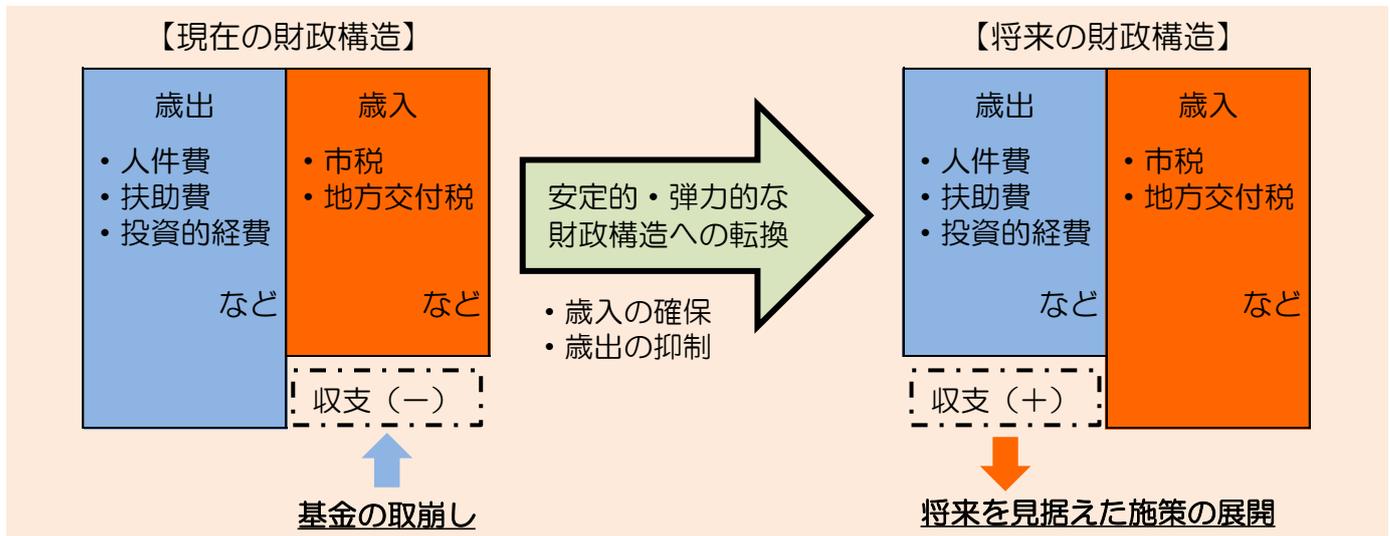
全庁的な体制で
取り組めます！

◆安定的な財政運営

これまでの行財政健全化の取組みによって、危機的な状況は脱することができました。

今後の財政運営にあたっては、次に掲げる基本的な取組方針に基づき、将来を見据えた安定的・弾力的な財政構造への転換を目指します。

- (1) 中長期的な視点を取り入れた財政運営
- (2) 過度に基金に頼らない財政構造の構築
- (3) 単年度収支不足を発生させない予算編成

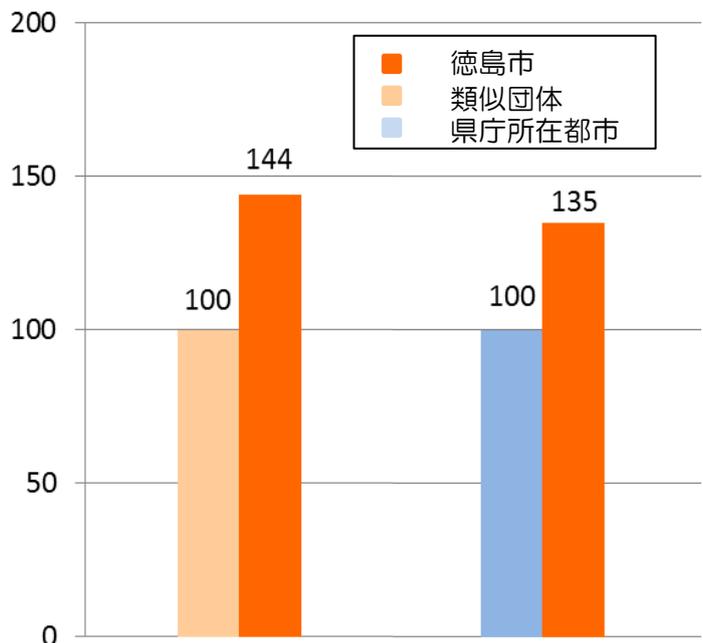


◆職員配置の適正化

これまでの定員の適正化に向けた取組みにより、おおむね削減目標は達成しているものの、本市の人口1万人当たりの職員数を、類似団体及び県庁所在都市を100として比較した場合、いずれも本市が上回っている状況にあります。

このため、新たな行政需要に対しては、スクラップアンドビルドを基本とした職員の再配置や、行政の責任の確保を前提とした業務のアウトソーシング等の機会の拡大を検討していくなど、引き続き「簡素で効率的な市役所づくり」を目指し、職員配置の適正化に取り組めます。

○類似団体（52市）及び県庁所在都市（政令指定都市を除く31市）の人口1万人当たり職員数を100とした場合の比較（平成24年4月1日現在）



強化プランを着実に実行するため、全庁的な体制で、特に**職員力**や**組織力の強化**をはじめとした**行財政力の強化**に取り組めます。

強化プランの進捗よく状況は、ホームページや広報とくしまを通じてお知らせします。

市民のみなさんからの御意見をお聞かせください！

徳島市役所 総務部 行政管理総室 行財政経営課

〒770-8571 徳島市幸町2丁目5番地

TEL(088)621-5113 FAX(088)624-3125